

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	河川総務費事務管理事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	河川課			
施策	1-6	安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備		主管課長	中西 辰夫			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	河川課の職員	意図	必要経費を支出し、河川総務事務を効率よく円滑に行う。
事業内容	・事務執行に必要な旅費、消耗品購入、参考図書購入、OAシステム使用料など			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> ・事務事業を行うため恒常的に必要な経費。 ・電子データ化による紙使用の削減、エコ製品の購入による地球環境負荷軽減を行っている。 ・経費削減のため予算は減少傾向である。 			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）																																											
		事業費	2627309	1098494	1138016	円	↓↓↓	実績値																																										
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						<ul style="list-style-type: none"> ・再任用職員の勤務日が週4日から週3日となった。 																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事務事業のコスト</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務事業の総コスト(a=b+c)</td> <td>5,222,709</td> <td>3,630,994</td> <td>3,411,016</td> </tr> <tr> <td>事業費(b)(円)</td> <td>2,627,309</td> <td>1,098,494</td> <td>1,138,016</td> </tr> <tr> <td>うち一般財源</td> <td>2,627,309</td> <td>1,098,494</td> <td>1,138,016</td> </tr> <tr> <td>職員給与費(c)(円)</td> <td>2,595,400</td> <td>2,532,500</td> <td>2,273,000</td> </tr> <tr> <td>人役・職員(人)</td> <td>0.30</td> <td>0.30</td> <td>0.25</td> </tr> <tr> <td>人役・再任用(人)</td> <td></td> <td>0.20</td> <td>0.25</td> </tr> <tr> <td>人役・臨職(人)</td> <td>0.20</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人役・嘱託(人)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度	事務事業の総コスト(a=b+c)	5,222,709	3,630,994	3,411,016	事業費(b)(円)	2,627,309	1,098,494	1,138,016	うち一般財源	2,627,309	1,098,494	1,138,016	職員給与費(c)(円)	2,595,400	2,532,500	2,273,000	人役・職員(人)	0.30	0.30	0.25	人役・再任用(人)		0.20	0.25	人役・臨職(人)	0.20			人役・嘱託(人)				初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）				想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）		
事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度																																															
事務事業の総コスト(a=b+c)	5,222,709	3,630,994	3,411,016																																															
事業費(b)(円)	2,627,309	1,098,494	1,138,016																																															
うち一般財源	2,627,309	1,098,494	1,138,016																																															
職員給与費(c)(円)	2,595,400	2,532,500	2,273,000																																															
人役・職員(人)	0.30	0.30	0.25																																															
人役・再任用(人)		0.20	0.25																																															
人役・臨職(人)	0.20																																																	
人役・嘱託(人)																																																		
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）																																																		
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）																																																		

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H29)の改善計画	・経費削減の継続	取組の課題	・電子メールや記憶電子媒体の利用が必須となり情報漏洩やウイルス感染に対しセキュリティー強化が必要となる。
今年度(H29)に実施した取組	・事務効率化のため週ミーティングを実施した。	今後の改善計画	・情報の電子化、メールの活用など事務事業改善に取組む。